

2020年1月30日
関西ペイント株式会社
関西ペイント販売株式会社

次世代耐火被覆材『耐火テクト』の新たな施工方法について

関西ペイント株式会社（本社：大阪市、毛利 訓士 社長）ならびに関西ペイント販売株式会社（本社：東京都、寺岡 直人 社長）は、昨年4月に発売を開始いたしました次世代耐火被覆材「耐火テクト」について、新しいスタイルでの施工方法を実施いたしましたのでお知らせいたします。

「耐火テクト」は、従来のロックウール等の耐火被覆材と異なる2液速乾型の発泡性塗料です。耐火被覆の薄膜化による空間利用の可能性増大や、空間にマッチした色の塗料を施すことで、鉄骨をそのまま魅せる空間にするといったデザイン性の向上、さらには優れた屋外耐久性といった特長を持ち、大規模な国際スポーツ大会や大阪万博、インバウンド需要などで建築ラッシュが見込まれる鉄骨造の高層ホテルや商業ビルなど大型建築構造物への施工に適した材料との位置づけです。

また、塗料という従来の耐火被覆材とは異なる材料形態であることから、建設現場以外での鉄骨部材への事前塗装（被覆）を可能とします。このたび、ファブリケーターの工場での鉄骨部材へのプレ施工（工場塗装）をしたうえで、建設現場に搬入するという新しいスタイルでの供給を行いました。施工者様においては、特に物件建設の工期短縮につながることをご評価いただき、関西地区で建設中の大型物件の鉄骨柱・梁（総面積：約2,000平方メートル）用の耐火被覆材として採用いただくとともに、新しい施工方法での初めての供給事例となりました。

当社グループは、大型建築構造物の需要増加や施工人材不足などが深刻化するなか、「耐火テクト」による工期短縮やお客様の求めるニーズへの対応に努めてまいります。

<<採用案件概要>>

今回の案件では、北九州市若松区にある三喜工業株式会社工場内で事前に部材の上塗塗装までを行ったうえで現場へ納入いたしました。運搬による塗膜損傷部やボルト添接部周辺への補修塗装が必要ですが、従来の建設現場での塗装にかかっていた工期が大きく短縮されます。



工場内 上塗り塗装の様子



工場内 塗装後の部材

<<三喜工業株式会社 磯部善雄取締役営業部長様のコメント>>

「今回が初めての施工ということもあり、最初は仕上がりや膜厚確保の面で苦労しました。しかし当社工場で関西ペイントの技術指導も受けながら、徐々に向上してきたと思います。その後、順調に建設現場への鉄骨部材搬入が進みました。素材としても作業性が良く、速乾なのでファブリケーターとしても非常に扱いやすいと実感しました。今後さらに耐火テクトの施工量を増やし、受注増に対応すべく専用工場の建設も前向きに考えています。」

<<耐火テクト特設サイト>>

<https://www.kansai.co.jp/taikatect/>

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

関西ペイント販売株式会社 防食塗料販売本部 開発営業部 岡本 昌彦

TEL : 03-5711-8904 FAX : 03-5711-8934